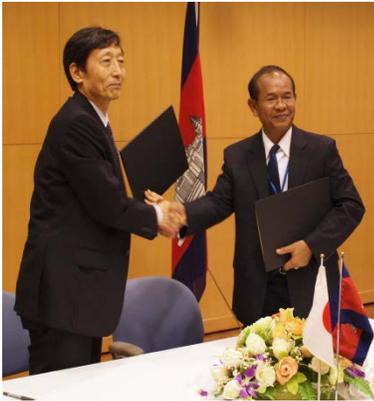


平成23年度草の根・人間の安全保障無償資金協力署名式典

3月20日（火）、平成23年度草の根・人間の安全保障無償資金協力署名式典が当館多目的ホールにて執り行われ、川村裕公使とポーサット州水資源気象局のカエウ・ベイ局長が「ポーサット州コンペイン灌漑施設改修計画（供与限度額：99,221米ドル）案件の贈与契約書に署名を行いました。



ポーサット州水資源気象局が実施する本案件では、同州プランガル地区の灌漑施設が改修され、既存二次水路（2,100m）の改修、手動の水位調整堰（2基）、分水工（4基）の設置、新規二次水路の整備によって、雨季の洪水被害が軽減されることが期待されています。また、貯水池の配水・貯水機能が強化されることで、対象地域内3村の491世帯の地域住民が農業用水を利用できるようになり、作付面積が拡大することが期待されています。

式典では、川村公使がスピーチを行い、灌漑施設は適切な維持管理が必要であり、被供与団体と地域の住民によって適切に管理されることを望んでいると述べ、今回の支援がカンボジアの草の根レベルの人々に直接裨益し、日本とカンボジアの更なる有効促進につながることを願うと結びました。続いて、カエウ・ベイ局長が、日本国民及び政府への感謝の意を表明し、維持管理委員会と協力して住民たちの手によって灌漑施設を維持していくことを約束しました。

